

# 総務広報委員会

委員長 星 原 英 樹  
副委員長 神 脇 清 太  
委員 牛 谷 祐 介 ・ 川 田 匠 ・ 徳 井 研 介  
徳 丸 寛 史 ・ 中 丸 文 雄 ・ 久 黒 亮 介

## 【基本方針】

都城青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」を共通の理想とし、先人たちが52年という歴史のなか、築き上げた厳格な組織運営は、我々の運動の要として引き継がれてきました。しかし、公益社団法人として5年目という節目の年にあつて、我々の活動はどれだけ圏域の方々から理解されているでしょうか。今後、公益社団法人として安定した事業を行うためにも魅力ある組織作り、魅力ある広報活動が必要であります。

本年度、総務広報委員会では、定款・諸規程を的確に把握することで、円滑な組織運営を行います。その上で、都城青年会議所の最高意思決定機関である総会を定款に則り厳格に運営いたします。そして、事業検証会では本年度行った事業及び例会の背景や目的、手法及び成果をメンバー全員で検証することで、次年度以降の事業のスパイラルアップに繋げていきます。さらに、出向者報告会においては、出向者と膝を突き合わせ熱く語りあえる交流の場を設え、出向者から様々な経験を通じて得たことや出向することの魅力、素晴らしさを入会歴の浅いメンバーに伝えて頂くことで、これからの都城青年会議所を背負って立つメンバーが、率先して出向へ一歩踏み出す、貴重な経験を積んでいただくことで魅力ある組織作りに繋げていきます。また、広報活動においては、これまで構築したインターネットによる情報発信ツールを駆使し広報力を強化することで、各公益事業のバックアップを行い、更に対内事業による自己啓発の様子もホームページなどで広報し、都城青年会議所の運動・活動を広く発信いたします。

組織の強固な土台を確立し、さらに身近な方々へ共感して頂ける運営を行うことで、メンバーの意識向上に繋がり、ひいては市民意識変革運動の大いなるうねりへと繋げることで、魅力ある都城青年会議所へと進化して参ります。

## 【事業計画】

1. 総会の運営、実施	ヨンの実施
2. 基本資料、総会資料の作成	10. 学び舎としての規律ある組織風土の再構
3. 法人手続き、資産、備品管理	11. 全国大会「広島」への参加企画
4. 定款・諸規程の運営、把握	12. 日本JC協働運動・連携推進運動事業の窓口
5. ホームページ、メディアを活用した広報活動と管理運営	13. 事業検証会・出向者報告会の実施
6. 例会における出席率発表	14. 公益・共催事業への参画
7. 例会、事業及び各種大会での出席状況把握	15. 日本JC、九州地区協議会、宮崎ブロック協議会への協力、支援
8. 選挙セミナーの実施	16. 出向者への協力支援
9. 新入会員予定者の事前審査及びオリエンテーション	17. 会員拡大5名以上

## 【予算】

1. 選挙セミナーの実施費（その他の事業費）	3,000円
2. 事業検証会の実施費（その他の事業費）	142,000円
3. 新入会員予定者のオリエンテーションの実施費（その他の事業費）	3,000円
4. メディアを活用した広報活動（公益及びその他事業費）	335,000円
合 計	483,000円